

伸榮産業 株式会社

顧客密着型でクリーン設備

関連機器・理化学研究機器を開発

- 海外発注可
- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- オンライン技術
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット



空気中の微粒子を除去する「クリーンブース」

業務内容

オーダーメイドの製品開発で高い実績

製品を湿気から守る保管庫「デシケーター」や作業空間の一部をビニールカーテンなどで仕切り、クリーンな環境を作り出す「クリーンブース」が主力製品。さらに、外気と遮断し空気組成などを管理しながら実験を行うための装置「グローブボックス」などの理化学機器を自社ブランドで展開する。カートやワゴン、コンベアといった物流関連機器も手がける。昨年はiPS細胞に代表される再生医療の研究に使用されるアイソレーターも開発。「水・空気・空間」をテーマに、オーダーメイド製品を中心に事業展開している。

強み 各種要望に対応できる エンジニアリング力

「全スタッフがエンジニアであることが大きな強み」と今西忠雄社長は強調する。多種多様な取引先のニーズに対して、「迅速に対応するにはエンジニアリング力しかない」というのが持論だ。また、アクリルやステンレスなどの加工においても高い技術力とノウハウを有し、例えば「デシケーター」のアルミフレームについては、保管庫内の密閉度を高めるための嵌合溝を設けるなど独自の工夫を重ねている。アクリル樹脂製の「グローボックス」における真空中環境の構築などの問題も、蓄積された経験ノウハウ



ものづくり企業が集まる大東市に本社を構える

と独自の設計技術で性能の向上や使いやすさなどを追求している。

技術力 さまざまな機器開発で技術力を磨く

今西社長は、理化学機器販売事業で企業を立ち上げた当初から「理化学機器の小売りだけでは生き残れない」と予測し、製造事業への進出を図り、アクリルやアルミなどの加工機を積極的に増強してきた。そして、現在に至るまで公害対策機器、純水製造装置、家電向けの検査治具などさまざまな製品を手がけ、自社ブランドを持つメーカーへと転身を図った。試作製品や1号機は大きな収益につながらない場合も多いが、「あらゆる情報を収集して、独自の製品を提案。そして改良に改良を重ねて納入実績を積み上げてきた」とし、その技術力に自信をみせている。

今後の展望 市場調査で海外展開も視野に

現在、外注の協力工場は400社にのぼり、本社工場は組立加工に特化することで高効率の生産体制を敷く。エンジニアリング事業を含めたクリーン設備関連機器事業が全体の80%を占めるようになり、今後も開発志向に拍車をかける考え。昨年開発した独自設計のアイソレーターは、安定した無菌環境を保持して細胞組織培養等が行える装置で、展示会に出品したところ反応も上々、医療や医薬関係産業向けに手応えを感じている。そのほか主力製品については、タイやベトナムからの注文が舞い込んでおり、現地市場調査の結果次第では海外展開も加速する構え。

COMPANY PROFILE

伸榮産業株式会社

大阪 26

当社の歴史

昭和42年に理化学機器（試験装置、ガラス器具、試薬など）の販売事業を主軸として創業。公害問題がクローズされる前から環境関連事業の方向に進み、メーカーとして成長してきました。技術部主催の製品勉強会、製造部での技能講習などでエンジニアリング力のレベルアップをはかり、「水・空気・空間」をテーマに積極的な製品開発を行っています。

クリーン関連機器、理化学機器のオーダーメイドを主力に多数の製品を開発したノウハウが最大の強みです。



代表取締役 今西 忠雄さん

■主な事業内容

クリーン設備関連機器、理化学研究機器の開発・製造・販売

■主な取引先（納入先）

家電メーカー、半導体メーカー、電子機器メーカー、理化学関連商社、大学等研究機関

住所／〒574-0057
大東市新田西町1-10
TEL／072-806-7800
FAX／072-806-7801
創業／昭和42年9月
設立／昭和50年3月
資本金／4,000万円
従業員／45名

<http://www.s-shin-ei.co.jp/>